

福田だより

NO. 066
令和4年
3月1日
福田地区自治
振興会 広報係

福田公民館；0766-31-3582

令和4年2月19日

福田自治振興会 会長 森田 和夫

福田地域の皆さんへ

ご挨拶 皆様には穏やかに新しい年を迎えることが出来ましたでしょうか？

今、コロナの変異株オミクロンが全国を襲っています。マスク・手洗い・換気・少人数・距離が最大の防御と言われています。自分は勿論、家族や周りの人々たちに影響を及ぼすことのないためにも今しばらく我慢しましょう。

さて、この2年余りコロナに振り回されて何にも出来なく、先が読めない状況でした。しかしながら、3回目のワクチン接種により少し前が見えるようになるかと思えます。そこで、本年はそのような環境にある地域を少しでも元の元気のある地域に戻すため、以前からお知らせした組織の見直しを進めてまいります。その施策の一つは多機能自治の立ち上げです。多種ある縦割り組織を4つの分野に整理して、相互の行事のムリ・ムラ・ムダなどを話し合い、発展的に効率と効果の見えるようにすることが目的です。いま一つは女性の皆さんの仲間作りを進めることです。新しい地域が出来、生活環境が変化してゆく中で女性の感性や、生活者目線などを発揮、助け合いの精神を展開していただき、お互いを知る機会の組織で新しい風を吹かせてほしいと思っています。座して待つよりも一歩でも前に向かって進め、よい形で次の世代に引き継ぐ事が私たちに与えられた使命だと考えています。皆さんには様々なご意見があるかと存じますがご理解・ご協力賜りますようお願い申し上げます。

去年は関係各位の努力・協力で公民館祭りが開催出来き、120人余りの来客がありました。作品展・ステージ発表共に行なったのは、高岡市内の公民館では他に耳にしていません。これも皆さんが知恵を出し様々な制約の中での成果です。又、辻宮農から無償のニンジン提供も大好評でした。今年も工夫して物事を進める事が要求されることになるかと思いますが、地域に根ざした明るい賑わいのある地域作りにまい進いたします。年明けから明るいニュースが少なく感じています。それにピリオッドを打って顔を上げて前に進みましょう。

「今日よりアシタはいいことが・・・」

福田の5町内で左義長

祈念 コロナ収束！



荒見崎

【寄稿；荒見崎】 荒見崎では、小正月前日の1月14日に宮川神社の境内横において、左義長を実施しました。1月10日に、高さ8mほどの櫓(やぐら)を組み、町内各戸から縁起物や書き初めが持ち寄られました。左義長を実施しない近隣町内からも縁起物などが持ち込まれました。宮川神社での神事後、午後5時40分に櫓に点火されると、青竹が破裂する大きな音と共に、勢いよく火が燃え上がり、老若男女約20名から大きな歓声が上がりました。荒見崎では、正月を締めくくる大切な行事として、毎年1月14日に左義長を実施しています。見ている人たちから、早く新型コロナが収まって欲しいとの声が聞こえてきました。(自治会長；澤井康之)

【寄稿；蔵野町】 1月9日15時から神事後、炊き上げがされました。榊原神主によるお祓い、祝詞奏上の後、玉串奉奠が神主⇒自治会長⇒児童会会長⇒児童代表の順に行われ、児童代表による点火、炊き上げがされました。なお、小学生の参加は6名。(市野良治)



蔵野町



蔵野町



辻

【寄稿；辻】 舞う炎に願いを託す！ 辻の左義長が1月15日(土)、町内の農道にて行われました。(午後4時30分～神事 5時20分～7時 どんど焼き)神棚のお守り、書初めや正月の縁起物などを燃やし、無病息災や五穀豊穡、コロナ禍の終息を願いました。昨年は、新型コロナ感染予防のため、宮委員のみの祭事でしたが、今年は、竹で6mの櫓(やぐら)を組みました。神社拝殿でご祈祷後、縁起物などを櫓に運び、集まった35名余(大人20、子供約17)と共に再び神主の祝詞言上のうえ、櫓に点火しました。風もなく穏やかな天候のため、勢いよく燃え上がり、書初めが天高く上がり、竹のはぜる音が響くごとに子供たちや大人が歓声を上げていました。今後とも、伝統を大切に、後世へ伝承してまいりたいと思います。(少彦名神社世話役；越礪直一)



辻

【寄稿；上北島】 上北島の左義長は、1月9日に上北島神明宮境内で斉行されました。まず、4本の青竹と神明宮の樹木の枝でやぐらが生まれ、その中に持ち込まれた書き初めやお札、正月飾り等が次々と置かれていきました。石浦自治会長による祝詞奏上その後、大勢の参拝者が一同に二拍手一礼し、各々の願い事を祈願して、点火となりました。火は勢いよく燃え続け、かすかな風に煙が大空へ舞い上がっていきました。時々パカッという神様さえ驚かれるような竹の破裂音を聞きながら、本年も息災で平穏な年であってほしいと祈念しました。左義長に ことしの夢を 託したり (自治会長；石浦正雄)

【寄稿；和田上町】 和田上町では1月9日午後1時～4時、左義長が行われました。小学生は付き添いの保護者と一緒に町内の各戸から正月飾りや書き初めなどを集めました。大人と中学生で和田公園にワラや竹でやぐらを組み、回収した正月飾りなどをやぐらの中に入れました。6年生4人がたいまつを持ち、合図をかけて点火しました。高々と炎が燃え上がりました。なお、参加者は小学生11人、中学生2人、保護者10人でした。(児童会担当；上野浩志)



和田上町



上北島



福田防犯組合が特殊詐欺予防広報活動

福田地区防犯組合(澤井三紀組合長)が高岡警察署員の協力を得て、11月23日(火)9:30am~11、大阪屋上北島店で来店客に声を掛けチラシを配り、特殊詐欺予防の啓発を行った。

【寄稿】 福寿会で秋の研修旅行 12月9

日(木)~10日(金)にかけて、五箇山温泉五箇山荘へ研修旅行に行ってきました。新型コロナの影響で昨年度から福寿会の旅行も中止になっていた為、今回は39名とたくさんの方に参加していただきました。天候にも恵まれ、菅沼合掌造りの見学や久しぶりの宴会等、とても楽しい時間を過ごす事ができました。(福寿会旅行担当)



於 五箇山荘

福寿会でシャッフルボード 12月15日(水)1:30pm~、第3回シャッフルボード地域交流会が行われた。同交流会は年4回実施されている。次回は2月16日(水)なので、今年度の交流会は全部終わっているが、来年度は大勢の会員に奮って参加して欲しいそうである。



於 福田公民館



於 辻構造センター

辻ふれあいサロンで調理実習 12月12日am10~11:30、サロン委員会と福田食生活改善推進員が協力し、約30人の参加(辻24人、食改4人)で実施した。歯・口腔の健康や骨粗しょう症予防の話聞いてから、調理実習~試食を行った。

やぶなみ駅~和田の道路完成 この程、やぶなみ駅~和田を結ぶ道路が完成した。近隣住民の交通環境の改善は喜ばしい。

ジュニア福祉活動でお年寄りを激励

11月23日、ジュニア福祉活動員のお手紙とお土産のクッキーを地域の福祉活動員が70歳以上一人暮らしや寝たきり及び80歳以上の高齢者の方にお届けしました。また、一人暮らし及びひとり親家庭には配食サービスとして金時おこわを届けた。



於 石塚



和田方面

やぶなみ駅



於 福田公民館

【寄稿】福田女性の会(仮称)でしめ縄作り

12月17日(金)午後7時～、役員10名でしめ縄作りを行いました。講師は鍋田政美さん(辻)です。材料は紅白の椿、赤い南天などの造花、ラミネート加工の虎、和紙の扇、水引き。他に田んぼで集め、乾かして束ねた稲穂、神社に落ちていた松ぼっくりなどの自然の材料もあります。お手本を参考に、和気あいあいとした雰囲気の中で自分のしめ縄を仕上げました。これまで計画した活動が中止になったこともありましたが、今回は新型コロナウイルスの状況が落ち着いてきたので、役員だけでしたが、実施することが出来ました。多くの参加者で活動できる日が早く到来することを願っています。(役員；高田睦美)

【寄稿】上北島いきいきサロンでクリスマス会

12月18日(土)、今年の締めくくりとして少し早めでしたが、クリスマス会をツリーを飾って行いました。心配した天気も穏やかになり、役員を含めて30名の参加がありました。

健康体操で体をほぐし、豆知識で頭をやわらかくし、楽しいクイズなどで笑っていただきました。ゲームの中でささやかなクリスマスプレゼントもありました。あっという間に時間がたち、「少し短かったネ。」という声も聞こえてきました。次回に生かしたいと思います。(上北島いきいきサロン担当；笠谷都司子)



於 上北島公民館

第17回高岡市公民館フェスタ開催

2月5日、市公民館連絡協等の主催で作品展示と研究大会(第61回)のみに縮小開催された。今年はコロナ禍で中止の恐れもある中、実行委本部と各公民館の協力により、大変盛り上がり大成功を納めた。研究大会ではオープニング公演(華の会の民踊；越中おわら節他)、優良公民館表彰(福田地区石塚公民館等4館)、事例発表(福岡公民館)が行われ、作品展示は全340点で、来館者を楽しませた。(ステージ発表・体験教室・お茶席は中止)福田からは大人と児童・生徒書写、ちぎり絵、パンフラー、ステンドグラス、福田紹介ファイル等を出展した。



福田の作品